

**表1 雇用確保措置の実施状況**

(社、%)

	①実施済み	②未実施	合計(①+②)
21人以上 総計	1,217 (1,246)	0 (0)	1,217 (1,246)
	100.0% 100.0%	0.0% (0.0%)	100.0% (100.0%)
31人以上 総計	847 (888)	0 (0)	847 (888)
	100.0% 100.0%	0.0% (0.0%)	100.0% (100.0%)
21～300人	1,157 (1,186)	0 (0)	1,157 (1,186)
	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	100.0% (100.0%)
21～30人	370 (358)	0 (0)	370 (358)
	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	100.0% (100.0%)
31～300人	787 (828)	0 (0)	787 (828)
	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	100.0% (100.0%)
301人以上	60 (60)	0 (0)	60 (60)
	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	100.0% (100.0%)

※ ( )内は、令和6年6月1日現在の数値。以下、各表において同様。

※ 本集計は原則小数点第2位以下を四捨五入しているため、内訳の積み上げが合計と一致しない場合がある。以下、各表において同様。

**表2 雇用確保措置の規模別・産業別実施状況**

(%)

規模別		①実施済企業割合		②未実施企業割合	
		合計	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)
	21～30人	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)
	31～50人	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)
	51～100人	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)
	101～300人	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)
	301～500人	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)
	501～1,000人	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)
	1,001人以上	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)
産業別	21人以上	31人以上	21人以上	31人以上	
	合計	100.0% (100.0%)	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)
	農、林、漁業	100.0% (100.0%)	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)
	鉱業、採石業、砂利採取業	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)
	建設業	100.0% (100.0%)	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)
	製造業	100.0% (100.0%)	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)
	電気・ガス・熱供給・水道業	100.0% (100.0%)	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)
	情報通信業	100.0% (100.0%)	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)
	運輸、郵便業	100.0% (100.0%)	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)
	卸売業、小売業	100.0% (100.0%)	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)
	金融業、保険業	100.0% (100.0%)	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)
	不動産業、物品販賣業	100.0% (100.0%)	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)
	学術研究、専門・技術サービス業	100.0% (100.0%)	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)
	宿泊業、飲食サービス業	100.0% (100.0%)	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)
	生活関連サービス業、娯楽業	100.0% (100.0%)	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)
	教育、学習支援業	100.0% (100.0%)	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)
	医療、福祉	100.0% (100.0%)	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)
	複合サービス事業	100.0% (100.0%)	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)
	サービス業(他に分類されないもの)	100.0% (100.0%)	100.0% (100.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)
	その他	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)

※ 0.0%は報告企業が存在しなかった項目である。

表3-1 雇用確保措置実施企業における措置内容の内訳

(社、%)

	①定年制の廃止	②定年の引上げ	③継続雇用制度の導入	合計(①+②+③)
21人以上総計	55 (52)	399 (367)	763 (827)	1,217 (1,246)
	4.5% (4.2%)	32.8% (29.5%)	62.7% (66.4%)	100.0% (100.0%)
31人以上総計	31 (29)	254 (234)	562 (625)	847 (888)
	3.7% (3.3%)	30.0% (26.4%)	66.4% (70.4%)	100.0% (100.0%)
21~300人	55 (52)	380 (354)	722 (780)	1,157 (1,186)
	4.8% (4.4%)	32.8% (29.8%)	62.4% (65.8%)	100.0% (100.0%)
21~30人	24 (23)	145 (133)	201 (202)	370 (358)
	6.5% (6.4%)	39.2% (37.2%)	54.3% (56.4%)	100.0% (100.0%)
31~300人	31 (29)	235 (221)	521 (578)	787 (828)
	3.9% (3.5%)	29.9% (26.7%)	66.2% (69.8%)	100.0% (100.0%)
301人以上	0 0	19 (13)	41 (47)	60 (60)
	0.0% (0.0%)	31.7% (21.7%)	68.3% (78.3%)	100.0% (100.0%)

※「合計」のうち企業数は、表1の「①実施済み」に対応している。

※「②定年の引上げ」は、定年年齢を65歳以上としている企業を、「③継続雇用制度の導入」は、定年年齢は65歳未満だが継続雇用制度の上限年齢を65歳以上としている企業を、それぞれ計上している。

表3-2 雇用確保措置における継続雇用先の内訳

(社、%)

	① 自社のみ	自社以外の継続雇用先がある企業							合計 (①~⑦)
		② 自社、子会社 等	③ 自社、関連 会社等	④ 自社、子会社 等、関連会社等	⑤ 子会社等	⑥ 子会社等、 関連会社等	⑦ 関連会社等	小計 (②~⑦)	
21人以上 総計	731 (781)	12 (17)	13 (14)	5 (14)	1 (0)	0 (0)	1 (1)	32 (46)	763 (827)
	95.8% (94.4%)	1.6% (2.1%)	1.7% (1.7%)	0.7% (1.7%)	0.1% (0.0%)	0.0% (0.0%)	0.1% (0.1%)	4.2% (5.6%)	100.0% (100.0%)
31人以上 総計	536 (584)	9 (16)	10 (12)	5 (12)	1 (0)	0 (0)	1 (1)	26 (41)	562 (625)
	95.4% (93.4%)	1.6% (2.6%)	1.8% (1.9%)	0.9% (1.9%)	0.2% (0.0%)	0.0% (0.0%)	0.2% (0.2%)	4.6% (6.6%)	100.0% (100.0%)
21~300人	696 (741)	9 (14)	12 (13)	3 (11)	1 (0)	0 (0)	1 (1)	26 (39)	722 (780)
	96.4% (95.0%)	1.2% (1.8%)	1.7% (1.7%)	0.4% (1.4%)	0.1% (0.0%)	0.0% (0.0%)	0.1% (0.1%)	3.6% (5.0%)	100.0% (100.0%)
21~30人	195 (197)	3 (1)	3 (2)	0 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (5)	201 (202)
	97.0% (97.5%)	1.5% (0.5%)	1.5% (1.0%)	0.0% (1.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	3.0% (2.5%)	100.0% (100.0%)
31~300人	501 (544)	6 (13)	9 (11)	3 (9)	1 (0)	0 (0)	1 (1)	20 (34)	521 (578)
	96.2% (94.1%)	1.2% (2.2%)	1.7% (1.9%)	0.6% (1.6%)	0.2% (0.0%)	0.0% (0.0%)	0.2% (0.2%)	3.8% (5.9%)	100.0% (100.0%)
301人以上	35 (40)	3 (3)	1 (1)	2 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (7)	41 (47)
	85.4% (85.1%)	7.3% (6.4%)	2.4% (2.1%)	4.9% (6.4%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	14.6% (14.9%)	100.0% (100.0%)

※「合計」のうち企業数は、表3-1の「③継続雇用制度の導入」に対応している。

表4-1 70歳までの就業確保措置の実施状況

(社、%)

		①70歳までの就業確保措置実施済み				②未実施	合計 (①+②)
		定年制の廃止	定年の引上げ	継続雇用制度の導入	創業支援等措置の導入		
21人以上総計	473 (443)	55 (52)	39 (40)	378 (350)	1 (1)	744 (803)	1,217 (1,246)
	38.9% (35.6%)	4.5% (4.2%)	3.2% (3.2%)	31.1% (28.1%)	0.1% (0.1%)	61.1% (64.4%)	100.0% (100.0%)
31人以上総計	322 (299)	31 (29)	20 (20)	270 (249)	1 (1)	525 (589)	847 (888)
	38.0% (33.7%)	3.7% (3.3%)	2.4% (2.3%)	31.9% (28.0%)	0.1% (0.1%)	62.0% (66.3%)	100.0% (100.0%)
21~300人	444 (418)	55 (52)	39 (40)	349 (325)	1 (1)	713 (768)	1,157 (1,186)
	38.4% (35.2%)	4.8% (4.4%)	3.4% (3.4%)	30.2% (27.4%)	0.1% (0.1%)	61.6% (64.8%)	100.0% (100.0%)
21~30人	151 (144)	24 (23)	19 (20)	108 (101)	0 (0)	219 (214)	370 (358)
	40.8% (40.2%)	6.5% (6.4%)	5.1% (5.6%)	29.2% (28.2%)	0.0% (0.0%)	59.2% (59.8%)	100.0% (100.0%)
31~300人	293 (274)	31 (29)	20 (20)	241 (224)	1 (1)	494 (554)	787 (828)
	37.2% (33.1%)	3.9% (3.5%)	2.5% (2.4%)	30.6% (27.1%)	0.1% (0.1%)	62.8% (66.9%)	100.0% (100.0%)
301人以上	29 (25)	0 (0)	0 (0)	29 (25)	0 (0)	31 (35)	60 (60)
	48.3% (41.7%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	48.3% (41.7%)	0.0% (0.0%)	51.7% (58.3%)	100.0% (100.0%)

※「①70歳までの就業確保措置実施済み」のうち、「定年の引上げ」は70歳以上の定年の定めを設けている企業を、「継続雇用制度の導入」は定年年齢は70歳未満だが継続雇用制度の上限年齢を70歳以上としている企業を、「創業支援等措置の導入」は定年年齢及び継続雇用制度の上限年齢は70歳未満だが創業支援等措置の上限年齢を70歳以上としている企業を、それぞれ計上している。

表4-2 70歳までの就業確保措置の規模別・産業別実施状況

(%)

規模別		①実施済企業割合		②未実施企業割合	
		合計	38.9% (35.6%)	61.1% (64.4%)	61.1% (64.4%)
	21~30人	40.8%	(40.2%)	59.2%	(59.8%)
	31~50人	40.8%	(35.3%)	59.2%	(64.7%)
	51~100人	34.1%	(32.0%)	65.9%	(68.0%)
	101~300人	35.2%	(30.5%)	64.8%	(69.5%)
	301~500人	48.5%	(33.3%)	51.5%	(66.7%)
	501~1,000人	40.0%	(40.0%)	60.0%	(60.0%)
	1,001人以上	58.3%	(66.7%)	41.7%	(33.3%)
産業別		21人以上	31人以上	21人以上	31人以上
	合計	38.9% (35.6%)	38.0% (33.7%)	61.1% (64.4%)	62.0% (66.3%)
	農、林、漁業	33.3% (25.9%)	33.3% (37.5%)	66.7% (74.1%)	66.7% (62.5%)
	鉱業、採石業、砂利採取業	66.7% (100.0%)	0.0% (0.0%)	33.3% (0.0%)	0.0% (0.0%)
	建設業	50.0% (46.1%)	49.1% (39.1%)	50.0% (53.9%)	50.9% (60.9%)
	製造業	34.5% (28.9%)	31.7% (26.5%)	65.5% (71.1%)	68.3% (73.5%)
	電気・ガス・熱供給・水道業	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	100.0% (100.0%)	100.0% (100.0%)
	情報通信業	22.2% (20.0%)	26.7% (23.5%)	77.8% (80.0%)	73.3% (76.5%)
	運輸、郵便業	43.4% (42.1%)	44.7% (35.4%)	56.6% (57.9%)	55.3% (64.6%)
	卸売業、小売業	27.1% (27.9%)	23.9% (22.5%)	72.9% (72.1%)	76.1% (77.5%)
	金融業、保険業	50.0% (46.2%)	44.4% (40.0%)	50.0% (53.8%)	55.6% (60.0%)
	不動産業、物品販貸業	44.4% (22.2%)	40.0% (14.3%)	55.6% (77.8%)	60.0% (85.7%)
	学術研究、専門・技術サービス業	38.2% (36.4%)	40.9% (35.0%)	61.8% (63.6%)	59.1% (65.0%)
	宿泊業、飲食サービス業	51.6% (40.0%)	47.4% (29.2%)	48.4% (60.0%)	52.6% (70.8%)
	生活関連サービス業、娯楽業	43.5% (33.3%)	43.8% (35.3%)	56.5% (66.7%)	56.3% (64.7%)
	教育、学習支援業	33.3% (32.6%)	30.8% (33.3%)	66.7% (67.4%)	69.2% (66.7%)
	医療、福祉	43.2% (39.5%)	45.7% (41.7%)	56.8% (60.5%)	54.3% (58.3%)
	複合サービス事業	16.7% (0.0%)	0.0% (0.0%)	83.3% (100.0%)	100.0% (100.0%)
	サービス業(他に分類されないもの)	45.2% (46.5%)	46.7% (47.3%)	54.8% (53.5%)	53.3% (52.7%)
	その他	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)

※ 0.0%は報告企業が存在しなかった項目である。

表5 企業における定年制の状況

(社、%)

	定年制の廃止	定年制あり						65歳以上定年合計 (定年制の廃止を含む)	報告した全ての企業
		60歳未満	60歳	61歳～64歳	65歳	66～69歳	70歳以上		
21人以上 総計	55 (52)	0 (0)	722 (793)	41 (34)	331 (302)	29 (25)	39 (40)	454 (419)	1,217 (1,246)
	4.5% (4.2%)	0.0% (0.0%)	59.3% (63.6%)	3.4% (2.7%)	27.2% (24.2%)	2.4% (2.0%)	3.2% (3.2%)	37.3% (33.6%)	100.0% (100.0%)
31人以上 総計	31 (29)	0 (0)	530 (597)	32 (28)	221 (199)	13 (15)	20 (20)	285 (263)	847 (888)
	3.7% (3.3%)	0.0% (0.0%)	62.6% (67.2%)	3.8% (3.2%)	26.1% (22.4%)	1.5% (1.7%)	2.4% (2.3%)	33.6% (29.6%)	100.0% (100.0%)
21～300人	55 (52)	0 (0)	686 (750)	36 (30)	312 (289)	29 (25)	39 (40)	435 (406)	1,157 (1,186)
	4.8% (4.4%)	0.0% (0.0%)	59.3% (63.2%)	3.1% (2.5%)	27.0% (24.4%)	2.5% (2.1%)	3.4% (3.4%)	37.6% (34.2%)	100.0% (100.0%)
21～30人	24 (23)	0 (0)	192 (196)	9 (6)	110 (103)	16 (10)	19 (20)	169 (156)	370 (358)
	6.5% (6.4%)	0.0% (0.0%)	51.9% (54.7%)	2.4% (1.7%)	29.7% (28.8%)	4.3% (2.8%)	5.1% (5.6%)	45.7% (43.6%)	100.0% (100.0%)
31～300人	31 (29)	0 (0)	494 (554)	27 (24)	202 (186)	13 (15)	20 (20)	266 (250)	787 (828)
	3.9% (3.5%)	0.0% (0.0%)	62.8% (66.9%)	3.4% (2.9%)	25.7% (22.5%)	1.7% (1.8%)	2.5% (2.4%)	33.8% (30.2%)	100.0% (100.0%)
301人以上	0 (0)	0 (0)	36 (43)	5 (4)	19 (13)	0 (0)	0 (0)	19 (13)	60 (60)
	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	60.0% (71.7%)	8.3% (6.7%)	31.7% (21.7%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	31.7% (21.7%)	100.0% (100.0%)

※「65歳以上定年」の企業数は、表3-1の「①定年制の廃止」と「②定年の引上げ」を合計した数値に対応している。

※「報告した全ての企業」の企業数は、表1の「合計」に対応している。

表6 経過措置適用企業における令和6年6月1日から令和7年3月31日までの基準適用年齢到達者の状況

	企業数 (社)	基準を適用できる年 齢に到達した者の 総数 (人)	継続雇用終了者数 (継続雇用の更新を希望しない者)		継続雇用者数 (基準に該当し引き続き継続雇用さ れた者)		継続雇用終了者数 (基準に該当しない者)	
経過措置適用企業で基準適用年齢到達者(64歳) がいた企業	19	43	0	0.0%	43	100.0%	0	0.0%
うち女性	11	21	0	0.0%	21	100.0%	0	0.0%

※ 本集計は、令和6年6月1日から令和7年3月31日までに経過措置を適用していた企業において基準適用年齢(64歳)に到達した者について集計している。

表7 都道府県別の状況

(社、%)

	報告した 全ての企業	雇用確保措置 実施済企業割合	70歳までの 就業確保措置 実施済企業割合	
北海道	9,403	(9,329)	99.9% (99.9%)	41.6% (38.9%)
青森	2,449	(2,533)	99.8% (100.0%)	44.8% (41.2%)
岩手	2,436	(2,482)	99.8% (100.0%)	45.0% (42.2%)
宮城	3,793	(3,748)	99.5% (99.9%)	40.8% (38.4%)
秋田	1,970	(2,024)	100.0% (100.0%)	39.7% (34.9%)
山形	2,226	(2,277)	100.0% (100.0%)	40.4% (36.2%)
福島	3,562	(3,599)	99.8% (99.9%)	41.4% (37.3%)
茨城	4,150	(4,258)	99.9% (99.9%)	41.3% (37.6%)
栃木	3,398	(3,389)	99.9% (99.9%)	39.8% (35.2%)
群馬	4,043	(4,072)	100.0% (100.0%)	35.7% (34.0%)
埼玉	8,626	(8,523)	99.9% (99.9%)	38.9% (36.7%)
千葉	7,046	(6,922)	100.0% (99.9%)	41.6% (38.5%)
東京	42,325	(41,365)	99.9% (99.9%)	27.8% (25.2%)
神奈川	11,258	(11,145)	99.9% (99.9%)	32.2% (29.9%)
新潟	4,490	(4,568)	99.8% (100.0%)	31.0% (28.1%)
富山	2,434	(2,453)	100.0% (100.0%)	29.4% (26.0%)
石川	2,538	(2,556)	99.8% (99.9%)	34.1% (31.7%)
福井	1,877	(1,851)	99.9% (100.0%)	39.0% (34.3%)
山梨	1,552	(1,541)	99.8% (99.7%)	32.5% (30.0%)
長野	4,107	(4,010)	99.9% (99.9%)	39.4% (36.2%)
岐阜	4,022	(4,037)	100.0% (100.0%)	38.8% (35.9%)
静岡	7,016	(7,113)	99.8% (99.8%)	34.9% (32.6%)
愛知	14,324	(14,164)	100.0% (100.0%)	35.5% (32.6%)
三重	3,121	(3,150)	100.0% (100.0%)	39.4% (36.0%)
滋賀	2,203	(2,205)	99.6% (99.9%)	35.0% (31.9%)
京都	4,525	(4,530)	99.8% (99.9%)	29.4% (26.3%)
大阪	18,836	(18,753)	99.9% (99.9%)	30.7% (28.1%)
兵庫	8,051	(7,993)	99.8% (99.8%)	31.1% (28.8%)
奈良	1,625	(1,623)	100.0% (100.0%)	36.9% (36.9%)
和歌山	1,604	(1,644)	100.0% (99.7%)	34.1% (31.4%)
鳥取	1,105	(1,124)	100.0% (99.8%)	34.7% (30.6%)
島根	1,401	(1,414)	99.8% (99.9%)	47.0% (44.6%)
岡山	3,617	(3,581)	99.9% (99.9%)	38.2% (34.2%)
広島	5,370	(5,468)	99.5% (99.9%)	32.2% (29.1%)
山口	2,424	(2,432)	99.9% (100.0%)	35.9% (32.2%)
徳島	1,217	(1,246)	100.0% (100.0%)	38.9% (35.6%)
香川	2,028	(2,081)	99.9% (100.0%)	40.6% (37.6%)
愛媛	2,642	(2,653)	99.6% (99.9%)	36.8% (32.9%)
高知	1,370	(1,377)	99.5% (100.0%)	34.8% (31.5%)
福岡	9,573	(9,611)	99.9% (99.9%)	35.4% (32.5%)
佐賀	1,682	(1,694)	99.3% (99.9%)	40.8% (39.0%)
長崎	2,566	(2,604)	99.4% (99.8%)	32.6% (28.3%)
熊本	3,336	(3,331)	99.4% (99.9%)	34.8% (31.0%)
大分	2,229	(2,259)	100.0% (100.0%)	45.7% (41.8%)
宮崎	2,209	(2,240)	99.9% (99.9%)	39.0% (35.3%)
鹿児島	3,022	(3,108)	99.8% (99.9%)	44.3% (39.9%)
沖縄	2,938	(2,972)	99.5% (99.7%)	33.8% (29.2%)
全国計	237,739	(237,052)	99.9% (99.9%)	34.8% (31.9%)

※ 本集計は、原則小数点第2位以下を四捨五入しているが、本表の「雇用確保措置実施済企業割合」については、小数点第2位以下を四捨五入することで100%となる場合は、小数点第2位以下を切り捨てとしている。

※「70歳までの就業確保措置実施済企業割合」の全国計は表4-1の「①70歳までの就業確保措置実施済み」に対応している。